

「若い世代によるまちづくりワークショップ～10年後のわたしたち～」開催結果まとめ

1. 開催概要

- ・日 時：令和7年8月26日（火）13:30～16:00
- ・場 所：松任文化会館ピーノ 多目的室
- ・参加者数：44名（高校生・大学生）
- ・講 師：レイディアント 大谷 まどか 氏
- ・内 容：①開会
②市長あいさつ
③白山市総合計画について
④ワークショップ
「30才になった私のごきげんに暮らしている町を想像してみよう」
⑤閉会

・当日の様子

▼参加者が10グループに分かれて意見交換



▼意見をふせんに書いて共有し、模造紙にまとめる



▼他のグループに向けて自分のグループの意見を発表



2. ワークショップで挙げられた意見

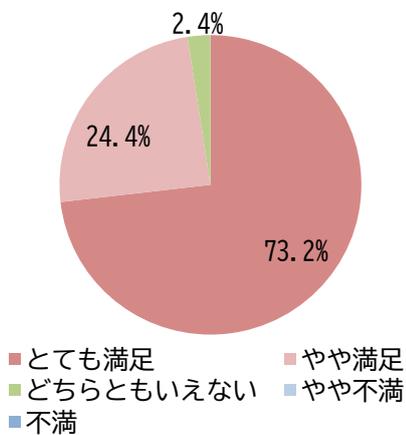
・ワークショップのテーマ「30才になった私のごきげんに暮らしている町を想像してみよう」に沿って参加者がグループごとにまとめた「10年後の町」と「実現に向けた工夫・アイデア」を次のとおり分野別に整理した。

分野	10年後の町	実現に向けた工夫・アイデア
健康・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園、病院が充実している町 ・子育てがしやすい町 ・子どもが遊べる公園、体育館などがある町 ・福祉、子育て、医療の支援制度が充実している町 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費を18歳まで無料にするなどの補助を行う ・親子で利用できる施設を増やす ・子育てに関する情報を共有する会を開く ・認知症予防のためのセミナーや運動の普及 ・支援制度が充実してもらえるように運動を行う
教育・スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツができる体育館や公園、プールなどがある町 ・カフェや勉強のできる図書館が近くにある町 ・教育施設（塾、自習室、図書館）が多い町 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の図書館を開放する
市民生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミが落ちていないきれいな町 ・森林の保護や再生可能エネルギーの活用により環境を守る町 ・近所付き合いが良い町 ・地域の交流が盛んな町 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミが落ちていたら拾う ・植樹の実施 ・地域の交流を増やす ・地域でつながる行事の実施
都市基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故が少ない町 ・犯罪が少なく安心して暮らせる町 ・公共交通機関が充実していて移動しやすい町 ・防災意識が高い町 ・サイクリングロードが整備された町 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全の取組や夜間の見回りの実施 ・街灯を設置して、夜間も安心して歩けるようにする ・安全に海水浴ができるように波から命を守るテトラポッドを設置する ・交通の便が良くなるように空港を設置する ・バス・電車の運行本数を増やして運賃を安くする
産業	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーやショッピングモールがあって便利な町 ・地産地消を推進する町 ・飲食店が多い町 ・職が安定している町 	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の取組の推進 ・企業にアイデアを提案する機会をつくる
観光・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りやライブなど様々なイベントが開催される町 ・伝統文化や食文化を大切にする町 ・大人も子供も楽しめる施設がある町 ・音楽、演劇、ダンスなどのエンタメが盛んな町 	<ul style="list-style-type: none"> ・フェスなどを開催し人を集める
行財政	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の意見が通りやすい町 ・Free Wi-Fiが整備されている町 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民にアンケートを取る ・ワークショップを定期的で開催して若者が関心を持つようにする ・クーポンや現金での給付の実施

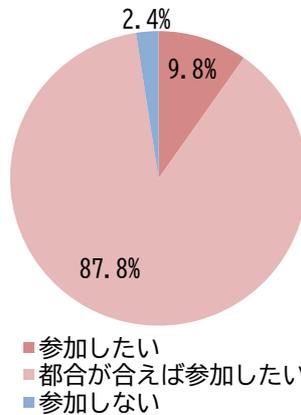
(参考) 参加者アンケート

- ・参加者アンケートでは、9割以上が「とても満足」「やや満足」と答え、また今後の参加意向も9割以上が「参加したい」「都合が合えば参加したい」と答えており、高評価であった。
- ・話し合ってみたいまちづくりのテーマとして、「健康・福祉」が約3割、「教育・スポーツ」「市民生活」「都市基盤」が約2割、「観光・文化」が約1割となっていた。
- ・ワークショップの感想として、自分と異なる高校、世代、価値観の人と意見を出し合うことができ、良い経験になった、楽しかったという意見や、自分や白山市の将来を考えるきっかけになったという意見が多かった。

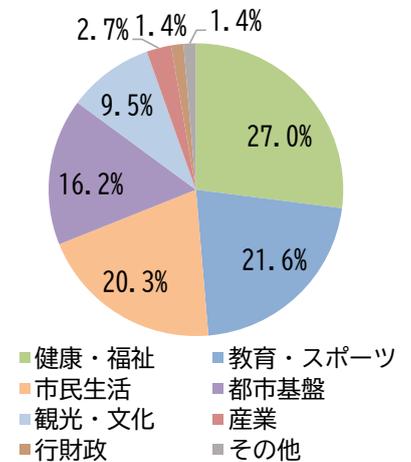
<ワークショップの満足度>



<今後の参加意向>



<話し合ってみたいテーマ>



<ワークショップの主な感想>

- ・自分では思いつかないような発想や意見を聞いて、気づきや学びを得ることができた。
- ・自分の将来の暮らしについて普段考える機会がなかったので楽しかった。
- ・クラスや学校の垣根を越え、違う高校や違う世代の方と交流ができて良い経験になった。
- ・初対面の方と話し合うのは緊張したが、皆親切で優しく、とても話しやすかった。
- ・白山市のまちづくりについて考えるきっかけになった。
- ・10年後の白山市をどうすればよりよくできるかということ、他人事とせずに考えることができた。
- ・コミュニケーション能力を高めることができた。次の機会があればもっと自分から話せるようになりたい。
- ・ここで出た意見を政策として試してみたい。
- ・若い世代だけでなく、違う世代の方とも話し合えるとより違った意見や考えが出ると思った。